で使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

〈外用 湿疹・皮膚炎用薬〉

第②類医薬品

アインAD軟膏EXα

水に強い油性軟膏

特徴

- ●アインAD軟膏EXαは、アンテドラッグ(皮膚表面の患部で優れた効果を示し、体内に吸収されると作用の弱い物質に分解することで副作用が低減されるよう設計されたステロイド剤)「プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル(PVA)」を中心に8種の有効成分を配合した軟膏剤です。水に強い油性軟膏ですので患部を保護し、ジュクジュク・カサカサどちらの皮膚症状にもお使いいただけます。
- ●有効成分「ジフェンヒドラミン塩酸塩」が、かゆみを起こすヒスタミンなどの原因物質を抑えます。
- ●有効成分「クロタミトン」が、患部のかゆみを鎮めます。
- ●有効成分「グリチルレチン酸」が、皮膚の炎症やかぶれを鎮めます。
- ●有効成分「アラントイン」が、組織修復作用により、患部の治りを早めます。
- ●有効成分「イソプロピルメチルフェノール」が、殺菌作用により、患部の化膿を防ぎます。
- ●有効成分「リドカイン」が、局所麻酔作用により、かゆみを和らげます。
- ●有効成分「トコフェロール酢酸エステル」が、血行を促進し、治療を助けます。



使用上の注意

Ø

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- 1. 次の部位には使用しないこと
 - (1)水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等又は化膿している患部。
 - (2)目の周囲、粘膜等。
- 2. 顔面には、広範囲に使用しないこと
- 3. 長期連用しないこと



相談すること

- 1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (4)患部が広範囲の人。
 - (5) 湿潤やただれのひどい人。
- 2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、乾燥感、刺激感、熱感、ヒリヒリ感
皮膚(患部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3.5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【用法・用量】

1日数回、適量を患部に塗布してください。

[用法・用量に関連する注意]

- (1) 定められた用法・用量を守ってください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。
- (5) 本剤の塗布後、わずかにほてり(熱感)を感じることがありますが、ごく短時間のうちに消失します。
- (6) 本剤を塗布後、使用部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。

【効 能】

湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん

【成分・分量】1g中

成 分 名	分量	作用
プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル (PVA)	1.5mg	抗炎症作用により皮膚炎等の症状を抑えま す。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	20mg	かゆみを起こすヒスタミンなどの原因物質を 抑え、かゆみを和らげます。
クロタミトン	50mg	患部のかゆみを鎮めます。
グリチルレチン酸	5mg	非ステロイド性抗炎症作用により、皮膚の炎 症やかぶれを鎮めます。
アラントイン	2mg	組織修復作用により、患部の治りを早めます。
イソプロピルメチルフェノール	1 mg	殺菌作用により、患部の化膿を防ぎます。
リドカイン	20mg	局所麻酔作用により、かゆみを和らげます。
トコフェロール酢酸エステル	10mg	血行を促進し、治療を助けます。

添加物:ソルビタンセスキオレイン酸エステル、中鎖脂肪酸トリグリセリド、ステアリン酸グリセリン、 ワセリン

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)。
- (4) 使用期限をすぎた製品は使用しないでください。なお、期限内であっても、開封後は品質保持の点からなるべく早く使用してください。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めの お店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室電話:0120-584-419 受付時間:10時~16時(土、日、祝日を除く) 副作用被害救済制度のお問い合わせ先 (独) 医薬品医療機器総合機構 30120-149-931 (フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社

岐阜県岐阜市中鶉1丁目139番地